

10,000組以上の母子、30,000人以上の生徒と  
向き合ってきた助産師が紡ぐメッセージ!

生徒・保護者・教員の  
感想は

日総研 14720

検索

# 性の知識教育だけではない 心にとどける「いのちの授業」



小・中・高各年代への発達段階に合わせた伝え方を実践に沿って解説!

## 進呈 講師が使用する資料をお持ち帰り!

- 明日から使える授業ツール  
「授業スライドのサンプル」「命の大きさ体感キット」ほか
- 出講時のスムーズな調整に役立つ  
「学校との連絡資料フォーマット」

直井 亜紀氏 さら助産院 院長 助産師

【平成29年 第39回 母子保健奨励賞受賞  
日本初! 市の全中学校でいのちの授業が必修化】

聖母女子短期大学助産学専攻科(現・上智大学総合人間科学部)卒。彩の国思春期研究会会員。スイナ式ベビーマッサージ関東支部長。助産師として日本で初めて埼玉県八潮市の教育カリキュラムに講師の授業が導入され、現在も継続している。その活動が評価され、母子保健奨励賞を受賞。全力で取り組むいのちの授業は300回を超え、多くのメディアに取り上げられている。

札幌	18年 11月17日(土)	道特会館
東京	19年 1月12日(土)	日総研 研修室(廣瀬お茶の水ビル)
名古屋	19年 2月9日(土)	日総研ビル

【講義時間】いずれも10:00~17:00

参加料 税込	一般 19,000円	会員 16,000円
	※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。	

【講師からのメッセージ】性教育を伝える職種は教員・養護教諭・医師・保健師などたくさんありますが、私は「いのちの誕生や育児と向き合う助産師だから伝えられる言葉がある」と考えています。一般的に、助産師が伝える「いのちの授業」と聞くと「お母さん、産んでくれてありがとう」という内容をイメージされますが、子どもたちの成育歴が多様化している現代において、特に学校という場では「ひとりの生徒も傷つけない配慮」を心がけています。そんな「家族・未来・自分自身」を考える授業を、助産師自身の言葉で伝えてみませんか?

## プログラム

1. 「いのちの授業」を始めるために
  - “性教育”と聞くとどんな授業を想像しますか?
  - 助産師・看護師だから伝えられる言葉とは
2. 心をつかむ授業のポイント
  - 生徒たちを引き付ける第一印象
  - 小学生・中学生・高校生 年齢別の内容の違い
  - 「ひとりも傷つけない授業」~自分の当たり前が当たり前ではない
  - 教員も巻き込む「参加型授業」のコツ ● 困った反応への具体的対応
  - 助産師らしさを発揮する効果的な授業ツール、ワーク  
★命の大きさ体感キット ★骨盤模型と胎児人形  
★赤ちゃんとのふれあい など
3. 【実演】「いのちの授業」(中学生向け)
  - ポイントをふまえた授業の実際
  - 子どもになったつもりで体感してみよう
4. 授業の実現に向けて~出講先との調整、交渉
  - 必要な情報収集項目 ● 学校教員のリアルボイス
  - (実は大事な...) 謝金交渉のコツ

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材

日総研

検索

現場で育まれた“知恵”と“技”で実践力を! 隔月刊誌 (年ぎめ定期刊行物)

# 臨床助産ケア

スキルの強化

A4変型判 120頁  
入会金 3,000円  
年間購読料 16,971円 (共に税込)

7-8月号  
特集

- 遷延分娩へのアプローチ  
なかなか進まないお産への対応について実践例を教え学ぶ!
- 新生児の管理と異常の見極め  
新生児管理のベースとなる基礎知識を身につける!

助産ケア

検索

▶ 詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

● お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書		▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所	TEL( )	—	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
性の知識教育だけではない 心にとどける「いのちの授業」 [14720]	ふりがな			〒	—		
	氏名 (受取 確認者)						
↓参加地区に✓印を	生年月日	西暦	19 年 月 日	勤務先名			
[1] <input type="checkbox"/> 札幌 11/17	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください						
[2] <input type="checkbox"/> 東京 19年1/12	お客様コード	役職・部署		ご連絡をお送りします。メールアドレス			
[3] <input type="checkbox"/> 名古屋 19年2/9							

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル  
※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)